

植物のオモい・モト博士・フツ博士のかかドキドキ立ててくさ

国立市立国立第七小学校

平成29年5月1日 NO.14 (414)



はじめに

先週の木曜日（4月27日）。十塚先生が夏休みの野外体験教室の実践のために出張だったので、校長が補教に入り授業を行いました。内容は、多様な種子散布についてのお話と、種子の模型づくりを通して、植物の世界をみんなで楽しんでもらおう、学んでもらおうというものでした。どの子も大変集中していてとても立派でした。授業の最後の作文を書く時、鉛筆を動かす以外の音は全く聞こえず、一生懸命に取り組む姿に大変感心しました。さすが5年生、国立七小の高学年！だと思いました。以下は、5-2の子供たちの作文の抜粋です。全てを載せられなくて申し訳ありません。

☆私は4月27日に校長先生とカエデのもけいで勉強しました。そのとき分かった事が2つあります。

1つ目は紙とクリップで簡単にもけいがつくれる事です。私は、本物でもやらせていただいたけれど、それと同じくらいにすごくてびっくりしました。 (S)

◇かえでのもけいで最初どうやったら回るのかわからなかったけど、工夫したらできた。校長先生とのじゅぎょうするのは初めてだったけど、楽しかったです。 (S)

◇これからもいろいろなことをおしえてください。こんど私も気になったときにたずねるかもしれないのでよろしくおねがいします。 (I)

◇重りの場所がちがうと、宙に浮いている時間も左右する。1番宙に浮く時間が長くなる、おもりの場

所をみつきたい。 (S)

♡気づいたことは、羽みたいなおもりがなければくるくる回らない。くるくと回る羽みたいなものがうすっぺらい。平行にしないとくるくとまわりづらい。 (Y)

☆植物や動物のベンキョウすごくわかりやすいです。校長先生の生き物大好きさがいっぱいどころか、めちゃくちゃつたわりました。時間の短いのがとても残念です。 (S)

♡最初もけいをつくる時はどうやって作ればいいんだろうと思っていたけど、何回もためしてみたらできるようになりました。そして、クリップを付けた所を曲げるとよく飛ぶということに気がきました。 (C)

♡また、本物のカエデの種をもらったことです。ぼくは理科が大好きだから、また校長先生といっしょにやりたいなと思いました。 (T)

◇校長先生が「植物もいどうするときは？」と言われて、「たね！」と言ったら、すごく「そうだよくりちゃん」といわれてすごくうれしかったです。理科がとくいになったきがします。 (K)

♡お家で、お母さん紙とクリップでこんなにかんたんなのができるんだよとおしえてあげたいです。紙だけでかんたんにまわるので、ちょっとびっくりしました。 (M)

☆クリップの付け方や線のところをおりまげるということを教えてもらいました。そしたら長く空中にうくようになりました。今回とても楽しかったのでまた授業を受けたいです。 (H)

♡このじゅぎょうがとっても心に残っています。ぼくはまた家にかえたらよりたかくとべるようなやつをつかって、みんなやおかあさんおとうさん校長先生にもじまんしたいです。 (H)

♡今日、かえでとかたばしたりしていたら、校長先生が「それよくとぶね」と言ってくれました。すごくうれしかったです。 (S)

◇校長先生のじゅぎょうは楽しかったしおもしろかったです。またいっしょにじゅぎょうをしてくれたらうれしいです。またきてください。 (M)

♡私は、初めて植物のもけいを作って、植物も作れる事にびっくりしたのと、くふうすれば長く飛べるものもすごいと思いました。色もきれいにぬると、まわったときにとてもきれいに見えました。 (O)

☆「ライオンゴロシ」はとてもちくちくしてていたそうでした。アフリカにあるものをネットで買ったときいてびっくりしました。また理科の勉強をしたいです。 (K)